

「八尾市環境総合計画（改訂版）」（案）に対する市民意見提出制度（パブリックコメント）の実施結果と市の考え方について

「八尾市環境総合計画（改訂版）（案）」を策定するにあたり、八尾市市民参画と協働のまちづくり基本条例第12条の規定に基づき、素案を公表し、市民意見提出制度（パブリックコメント）を実施しましたので、その結果と提出された市民意見に対する市の考え方を公表します。

（1）意見募集期間

平成22年1月28日～平成22年2月19日

（2）提出方法別の提出人数と意見の件数

提出方法	提出人数（人）	意見件数（件）
持 参		
電子メール		
ファックス	1	4
郵 便		
合 計	1	4

(3) 意見の概要と市の考え方

No.	主な意見の要約	八尾市としての考え方
1	<p>近鉄八尾駅前に大型店舗ができ、活性化しつつあるが、土日は周辺道路が大渋滞しており、駐車場に入る車の「アイドリング」の長さにより、決してCO2削減には至っていない。もっと道路整備と時間帯規制により、停滞緩和の方策を考えなければならないと思います。</p> <p>対策として、車を利用せずに電車・バス・自転車で買い物に来たら、ポイントを与え、買い物に利用できるようにする。</p>	<p>環境総合計画は望ましい環境像や目標を確立し、それを実現するための基本的施策の方向性を明らかにしたものです。</p> <p>具体的な取り組みや目標は別途、「八尾市環境行動計画」を来年度策定する予定にしておりますので、いただいたご意見は「八尾市環境行動計画」策定時に検討いたします。</p>
2	<p>自転車駐輪場について、地上駐輪場では交通障害や歩行者の通行障害になるため、地下駐車場の設置と監視員の配置を強化し、安心と特に「身体障害者」が安全に通行できる対策を講じるべきである。</p>	
3	<p>粗大ごみの収集については大きさ、重量等に比例して有料化にすべきである。</p>	
4	<p>八尾市の地域野菜を学校給食に活用し、子供たちに教える事が底辺を広げていくことと思います。</p> <p>八尾の野菜「若ごぼう」「菊」等、古くからの地元の名産品を広げるため、今まで以上のPR作戦が必要である。</p>	